



TITLE:

表紙・目次(泌尿器科紀要 第1巻第4号) 編集後記・購読要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次(泌尿器科紀要 第1巻第4号) 編集後記・購読要項・投稿内規.
泌尿器科紀要 1955, 1(4): 283-283

ISSUE DATE:

1955-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/111080>

RIGHT:

泌尿器科紀要

第 1 卷 第 4 号

昭和 30 年 12 月

前立腺肥大症に関する研究 第 III 篇 尿酸酵素ファクターゼに関する臨床的研究	宮 崎 重 .. 219
膀胱結核に関する実験的研究 第 III 篇 結核化学療法剤の実験的膀胱結核に対する作用機転に就て	中 野 富 夫 .. 227
尿路カンジダ症の臨床並に実験的研究 II 実験篇	{ 石 神 襄 次 日 野 豪 平 渡 辺 昌 俊 原 本 茂 男 井 口 久
Pneumoretroperitoneum による腎周囲炎の診断	{ 杉 山 喜 蔵 菅 原 光 雄 .. 246
骨盤静脈撮影法による Beckerflecke の診断例	{ 原 子 一 郎 .. 255 野 沢 忍
Granulomatous prostatitis 肉芽性前立腺炎による Prostatism の 1 例	斎 藤 稔 .. 258
胎盤滯の夜尿症に対する治療	{ 松 浦 省 三 磯 部 隆 .. 263
尿路結石症の尿保護膠質に対する強力ネオミノファーゲン C の影響	{ 稲 田 務 杉 山 喜 一 .. 267
第 4 回中部地方会抄録	270
第 1 卷 総目次, 索引	279
編集後記, 購読要項, 投稿内規	283

京 都 大 学 医 学 部 泌 尿 器 科 教 室
Department of Urology, Medical Faculty,
Kyoto University, Japan.

編集後記

第1巻の最終号をお届け出来た事を編集部として喜んでいる。前号にも記した様に原稿が幅狭するの
で第2巻から年6回、隔月発行とする。それについて購読要項及び投稿内規の一部を改正する。



関西不妊研究会が発足した。之は慶応大学婦人科安藤教授の不妊研究会とは密接な関連はあるが一応
別個に、大阪市婦人科藤森教授の膈入りで誕生したもので、関西地方の婦人科、泌尿器科及び畜産科を
母体として、妊孕現象を研究するものである。第1回集談会は去る9月3日大阪市大にて開かれ、入
会者は200名を越えた。第2回は京大泌尿器科当番にて11月26日(土)午後、京大外科講堂にて
開催せられる予定である。



秋は地方学会が各地で開かれる、どの会にも出席したいが時間や旅費の関係で思うに任せず残念であ
る。尚之について思う事は地方会の本質である。先ず考えられるのは地方の会員が充分に研究発表する機
会であると言う事である。この意味から云えば地方会に対して区域外から演説を申込みことはよろしくな
い。区域外から申込みがあればそれだけ区域内の人の演題数を減らさねばならぬからである。然し区域外
の人でも参加して演説を聴き、又追加討論を行うことはよいであろう。次に各地の研究者が集つて発表を
行い、之を地方の会員が聴く事も地方会の一つの意義と考えられる。この意味ならば区域外から演題を申
込み或は追加討論を行う事は望ましいわけである。詳しくは考えたい(編集子)。



札幌医科大学皮泌尿科 外塚岩太郎教授が9月27日急逝せられたとの悲報に接した。謹みて哀悼の意
を捧げる。

購読要項

1. 発行は隔月(年6回)とする。
2. 会員は年間料金600円を前納する。1冊料金100円。払込みは 振替口座番号 京都 4772 番
泌尿器科紀要編集部、或は 第一銀行百万遍支店。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を
御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は本会々員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿
用紙を用いること。
4. 文献の書式は次の如くする。
著者名：誌名、巻数、頁数、年次。
例。中 野：泌尿紀要、1: 110, 昭30。
Lazarus, J.A. : J. Urol., 45: 527, 1941.
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべく
タイプライターを用うること。
6. 掲載料は4頁迄毎頁500円、それ以上の頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈
呈。それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込みこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は編集者が行うが希望により著者校正とする。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院京都大学病院泌尿器科紀要編集部。